



花粉の少ない森づくりを応援しよう！

# づくり支援倶楽部会報誌

26年度夏号  
第23号

発行日：平成26年8月20日

- CONTENTS -

【特集】多摩産材情報センター開設	1
企業の森活動報告	3
林業女子会@東京 - 女性による森づくり	5
東京マラソン2015チャリティ	5
新規協賛施設のご紹介	6
支援倶楽部森づくりイベントのご案内	7





## 多摩産材情報センター開設

公益財団法人東京都農林水産振興財団では、東京都からの委託を受けて、平成26年6月23日(月)青梅市河辺町の青梅合同庁舎1階に「多摩産材情報センター」を開設し、その業務を開始しました。

### ●多摩産材情報センターとは

多摩産材情報センターは、多摩産材の製品や調達に関するご相談にお応えする情報窓口です。

①工務店や設計事務所が、住宅を新築する方から「多摩産材で建ててほしい」との要望を出された際に「多摩産材を扱っている製材業者はどこにあるのだろうか?」といった相談

②「保育園の床や壁を改装したい。木質化を考えているがどこに相談すればいいだろうか?」といった相談

③公共工事の発注において、多摩産材の丸太が指定されている。「調達はどこでできるのだろうか?」といった相談

こうした多摩産材に関する様々なご相談に応じます。



### ●多摩産材

多摩産材とは、「多摩産材認証制度」で対象とされた森林から生産された木材で、生産から販売までの全ての流通工程で多摩産材認証登録業者が扱う木材及び製材品を言います。

販売に際しては証明書が添付されます。多摩産材認証制度は、平成18年4月から始まり、森林所有者・素材生産者・原木市場・製材業者が登録をしています。

### ●多摩産材情報センターの業務

多摩地域の森林・林業の活性化を図るためには、多摩産材の利用拡大を推進することが重要です。

当センターでは、多摩産材のより一層の活用を図るため、当面、次の業務を行っています。



①供給者の製材・製品生産情報の収集及び提供

②利用者や相談者と供給者とのマッチング

また、将来的には、前述の業務に加えて、利用者のニーズを把握し供給者に伝えていく業務や、多摩産材のアンテナショップ的な業務など、製材・製品供給者と公共施設や民間住宅等の利用者（受注者）との幅広い関係・協力の構築に向けて、取り組みを予定しています。

### ～お問い合わせ先～

〒198-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1  
東京都青梅合同庁舎 1階  
「多摩産材情報センター」

電話：0428-20-1181

FAX：0428-25-0028

<http://www.tamamori.jp/tamasanzai-info/index.php>

【受付時間】9時～17時  
(土日祝日及び年末年始は除く。)



《木材は人にやさしい》

#### 【心と体の健康を支える木の空間】

木材は、柔らかで温かみのある感触を有するとともに、快適性を高めるなどの優れた性質を備えています。特に学校施設において適所に木材を使用することにより、温かみと潤いのある教育環境が期待できます。

#### 【快適な住環境を提供します】

木材は、コンクリートなどと比べて高い断熱性を有しており、木材、ビニールタイル、コンクリートを床材にした場合、コンクリートが最も冷えて、木材が最も冷えなかったという報告があります。さらに、木材の香りはストレスをやわらげ、心身をリラックスさせる効果もあります。

#### 【調湿効果】

木材は、空気中の湿度が高いときは水分を吸収し、湿度が低いときは水分を放出する性質があります。





## 企業の森活動報告

企業の森とは、花粉の少ない森づくりに賛同した企業・団体が、募金や社員の方々による森林ボランティア参加等を通じて“花粉の少ない森づくり”を行う事業です。現在、21の企業・団体が参加しています。

今月4月から6月までに実施された下刈りなどのイベントをご報告いたします。

平成26年度実績（6月まで）  
イベント実施回数： 13回  
参加延べ人数： 424名

### 企業の森・黒田電気(青梅)

黒田電気株式会社

4月11日(金)「補植」

参加人数：11名

新入社員の研修として行われた今回のイベント。皆さん、森林での作業は初めてでしたが、協力しながら大変熱心に取り組まれました。作業後は、植樹から6年目になり6～7mにまで生長したスギを見学し、先輩社員の方々の環境活動への思いも受け継いで終了となりました。



### グリーンアークの森(御岳)

特定非営利活動法人グリーンアークの森

4月17日(木)「植樹」

参加人数：17名

作業面積：0.12ha

東京都青梅市御岳にある「グリーンアークの森(御岳)」において、第1回となる植樹イベントが行われました。当日は天候に恵まれ、17名の参加者は声を掛け合いながら180本の苗木を手際よく植樹しました。



### 企業の森・カナデン(青梅)

株式会社カナデン

4月19日(土)「雪起こし」6月14日(土)「下刈り」

参加人数：4月19日 11名、6月14日 26名

作業面積：雪起こし 0.38ha、下刈り 0.46ha

指導員：森づくりフォーラム(下刈り)

2月の大雪により苗木が傾き、急きょ社員の方を募っていただき、4月に雪起こし作業を行いました。

また、6月には下刈り作業を行いました。4月に行った雪起こしのビニール紐を鎌で切断しないように注意して、全体を刈り終えることができました。



### 企業の森・あくなき創造の森(青梅柚木)

サトーホールディングス株式会社

5月10日(土)「植樹」

参加人数：27名

作業面積：0.04ha

5月の清々しい風の中、第1回となる植樹イベントが行われました。植樹地は石が多く作業に手間のかかる場所でしたが、予定よりも早く120本の苗木を植樹しました。



### 東芝府中・日の出の森

東芝労働組合府中支部

5月24日(土)「歩道整備・橋作り・枝打ちなど」

参加人数：28名

指導員：青梅りんけん

今回のイベントでは、歩道(階段)や橋等の整備を行いました。どの作業も、材料調達のために丸太を運んだりノコギリで切ったりの重労働となりました。その甲斐あって、いずれも満足のいく仕上がりとなりました。



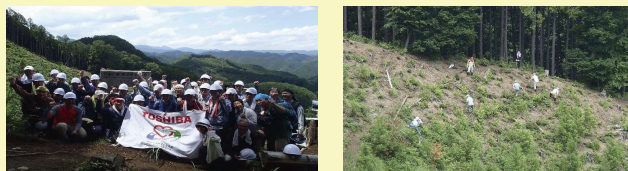
**サントリー天然水の森 奥多摩**  
**サントリーホールディングス株式会社**  
6月4日(水)「下刈り・歩道整備」  
参加人数：80名  
指導員：東京チェーンソーズ

当日は総勢80名の社員の方々が下刈りと歩道整備を実施しました。開会式の後、指導員のもと8班に分かれて作業を行いました。昼から雷雨の心配もありましたが、天候が崩れることなく作業を終えることができました。



**企業の森・東芝府中(青梅)**  
**株式会社東芝府中事業所**  
6月14日(土)「補植・歩道整備・下刈り」  
参加人数：42名  
指導員：東京都森林組合

東芝府中事業所としては6年目となるイベントが青梅市成木で開催されました。30℃を超える暑さのなか、42名の方々が作業エリアごと、5班に分れて、補植、歩道整備、下刈り作業を行いました



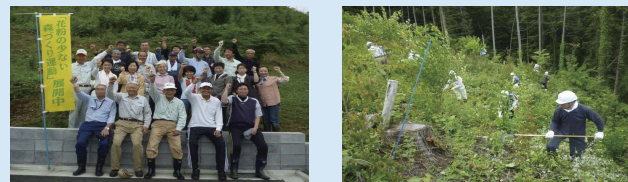
**企業の森・東栄住宅(あきる野)**  
**株式会社東栄住宅**  
6月18日(水)・21日(土)「下刈り」  
参加人数：18日 15名、21日 40名  
指導員：東京チェーンソーズ

イベントは企業の勤務の都合に合わせ、平日と休日の2回行われました。この冬の大雪により傾いたスギを紐で引き起こしてあるため、その紐を切らないよう、慎重に作業を進めました。両日とも、熱心な取り組みにより、予定より多くの面積の下刈り作業を行うことができました。



**企業の森・公益社団法人 青梅法人会(長淵)**  
**公益社団法人青梅法人会**  
6月24日(火)「下刈り」  
参加人数：27名  
指導員：東京・杣人の連

現地は、植栽した広葉樹の見分けが難しいほど雑草に覆われていました。苗木を間違っして刈らないように気を使って作業を行い、最後まで雨にも降られず、無事作業を終えることができました。



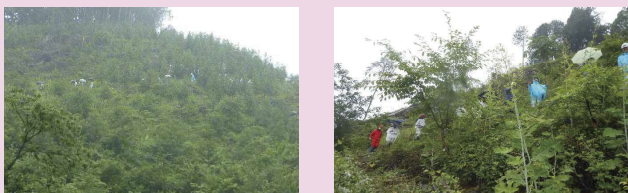
**美しい多摩川フォーラムの森(青梅)**  
**美しい多摩川フォーラム・青梅信用金庫**  
6月28日(土)「下刈り(雨のため作業は中止)」  
参加人数：35名  
指導員：NPO法人 森づくりフォーラム

「美しい多摩川フォーラム」では「多摩川」を地域づくりのシンボルに掲げ、今回も地元中学生の参加による下刈りイベントを開催しました。しかし、朝から強い雨が降りたり止んだりする中、安全を最優先に作業は中止し、美しい多摩川フォーラムの環境清流部会長、校長先生等から多摩の森林についてお話を伺い、イベントを終了しました。



**企業の森・NTTコムウェア(青梅)**  
**NTTコムウェア株式会社**  
6月28日(土)「下刈り(雨のため作業は中止)」  
参加人数：65名  
指導員：環境サポーターズ(NTTコムウェア社員)

あいにくの雨で下刈り作業は中止。そのため山の中腹まで上がり、植栽木の成長の確認などを行いました。森は順調に成長しており、環境サポーターズが中心になって誘導や森林整備の意義の説明などが行われました。







林業女子会@東京

### 〔林業女子会〕

林業に関する様々な活動や情報発信を行う「林業女子会」は、平成22(2010)年に京都で始まり、その後、各都県に広がり、現在は11都府県で活動を行っています。(京都、静岡、岐阜、東京、栃木、愛媛、石川、長崎、兵庫、三重、山口)

「林業女子会」のメンバーは、学生や様々な職業の女性たちで、林業体験、森づくり活動、イベント開催等の活動を行いながら、「女子」の目線から見聞きし、体験した林業の魅力を、ブログ等で林業関係者以外へも情報発信しています。

### 〔林業女子会@東京〕

「林業女子会@東京」の設立は、2011年の秋頃、大学院生を中心とした3,4人ではじまりました。ご飯を食べる会といった普通の女子会が、林業女子会を最初に始めた@京都からの東京でも立ち上げないかとの話もあり、自然に盛り上がり、スタートしました。

「最初の企画は新木場の材木屋さんに講師を依頼したセミナーでした。ツイッターで声をかけたところ10人程度が集まりました。」(杉山沙織監)

## 女子力で林業を盛り上げる - 林業女子会@東京 - 「女性による森づくり」をテーマに林業の面白さを追求-

「平成25年度の森林・林業白書」(平成26年5月30日公表)では「林業女子会」などの「林業活性化に向けて女性の取組が拡大」について、昨年1年間を特徴づける出来事(トピックス)の一つとして取り上げられています。

その中では、林業と女性の関わりについて、次のように述べられています。

①戦後の大量伐採と造林の時代には、林家の女性たちの多くが造林や保育の作業を担っていて、作業の減少とともに女性の林業従事者は減少したこと。

②森林所有者、林業経営者や森林組合役員の中でも、女性の割合は低い水準にあるものの、1970年代から、女性の森林所有者や林業従事者等を会員とする「女性林業研究グループ」が各地で設立。平成9(1997)年には「全国林業研究グループ連絡協議会女性会議」が設置され、森林づくりの技術や経営改善等の研究活動を実施してきたこと。

③平成5(1993)年には、都道府県の女性林業技術職員による「豊かな森林づくりのためのレディースネットワーク・21」が設立され、女性森林フォーラムの開催、女性用作業着の開発等の活動を実施してきたこと。

さらに、最近の「林業女子会」等の動きとして、注目すべきとしているのは、「林業を職業とする女性に加えて、若い世代を中心に一般の女性の間で森林・林業への関心が高まっており、また、自ら森林・林業の世界を知るとともにその体験を伝えることで、森林・林業とそれ以外の世界をつなぐ取組も行っている点」です。そして、その意義を「林業の魅力を従来とは異なる視点で捉えて伝えようとする取組は、都市住民をはじめ一般の人たちに森林・林業への理解と関心を広げる」ことにあるとしています。今回、広く関心を集めている「林業女子会@東京」をご紹介します。

事林業女子会@東京)そこから、月1回の土曜定例会や森づくり活動へと広がって、現在に至っています。メンバーは現在約70人。そのうちコアは20人。20代が中心ですが、林業関連の仕事をしている人、林業を勉強している人、面白そうだからやってみようという人など、様々な動機で入会した元気な女性たちで構成されています。

林業女子会@東京の主な活動は、大きく分けて毎月第2土曜日の森林整備と都内で開く定例会の二つです。森林整備については、千葉在住のメン

バーの紹介がきっかけとなった「なえどこ林業女子の森」(市原市)を舞台に実績を積み上げています。

また、白書やマスコミで紹介されるようになったことから、東京に限らず、近隣自治体から活動の招待を受けるようになりました。たとえば、茨城県石岡市でのチェンソー講習会(7月5~6日)等のイベントを企画・実施することもあります。

今年5月10日~11日には、第24回森と花の祭典「みどりの感謝祭」とみどりとふれあうフ



チェンソー講習会の参加者

ェスティバル(東京都立日比谷公園)で矢口監督の映画「WOOD JOB」のPRのお手伝いをしました。

「いわゆる森づくりをガッツリやるための時間は、正直現時点では十分にかけているとは言えません。林業女子会@東京では、今まで林業に興味なかった人にも面白そうだと感じてもらえるよう、メンバーが、ひとつの企画にしっかりと信念を込めて、取組むという姿勢とその間のコミュニケーションを大事にしたい。林業女子会@東京の活動とは別で、メンバーが個人で企画するのは男子を交えることもありうると思っています。そういう場合は女性ならではの目線は、あまり意識しないで、ネットワークがどんどん広がることが重要だと考えています。」(前述の杉山さん)

### 〔問い合わせ先・関連情報〕

メールアドレス: forestrygirls.tokyo@gmail.com

フェイスブック: https://www.facebook.com/naedoco0coro

7月1日から  
募集開始!

## 東京マラソン2015チャリティ“つなぐ” 寄付金およびチャリティランナーの募集のお知らせ

「花粉の少ない森づくり」は、東京マラソン2015チャリティ“つなぐ”事業の寄付先事業です

「東京がひとつになる日。」をキャッチフレーズに開催されている東京マラソンはランナーだけでなく、多くの人たちを「ひとつにする」ことを目指し、“つなぐ”をコンセプトにチャリティを実施しています。

寄付金は、様々な分野のチャリティ活動に使われます。「花粉の少ない森づくり」は、その寄付先のひとつです。チャリティへの参加は、東京マラソンを盛り上げるとともに、「花粉の少ない森づくり」に貢献できます。是非ご協力お願いいたします。

### 募集内容

#### 寄付金

(個人または法人で申込み)

応募締切:  
平成27年3月31日(火)午後5時まで

#### チャリティランナー

(個人または法人で申込み)

応募締切:  
個人:平成26年11月14日(金)午後5時まで  
法人:平成26年11月4日(火)午後5時まで



ご協力いただいた方を森づくりイベントにご招待します。

詳しくは、

#### 東京マラソン2015 チャリティ“つなぐ”

<http://www.tokyo42195.org/2015/charity/>

【お問い合わせ先】

東京マラソンチャリティ  
“つなぐ”お問い合わせ事務局

電話:03-5474-2091  
平日10:00~17:00

## 新規協賛施設のご紹介—東京サマーランド— —最強アトラクションが新登場! 圏央道開通でアクセスが一層便利に—

森づくり支援倶楽部では、協賛施設の割引券を会員の皆様にお配りしています。今回、今年4月1日から新たに協賛施設となっていた株式会社東京サマーランドをご紹介します。

秋川丘陵の麓にある(株)東京サマーランド(あきる野市)は、「水遊び」と「冒険」の水のテーマパークを中心とした総合レジャーランドです。現在、年間の来園者総数は約100万人。日本ではじめて、波の出るプールをつくったのもサマーランドです。また、流れるプールは総延長約650mと日本最大級の長さを誇ります。

7月1日に新登場したデカスラ(DEKASLA)は、最高部約24m、コース全長約131mの日本初登場の最強アトラクションです。「未体験ゾーンに吸い込まれる!」ようなスリルを味わうことができます。また、子供向け企画のサマラン海賊団の冒険ではメンバーとして参加することで、園内のあちらこちらでリアルな宝探しを楽しむことができます。

東京サマーランドへの交通アクセスは、圏央道の一部開通により、東名、中央、関越の各自動車道が結ばれ、一層便利になりました。車利用なら最寄りあきる野ICを出て、秋川を越えるとサマーランドは目と鼻の先です。

4月から地球温暖化対策の一環として、大型太陽光発電設備を設置した駐車場の近くには、ハイクルーニーやハイキングコースもあります。

交通:京王八王子駅中央口からバス3番乗り場、JR八王子駅北口からバス6番乗り場  
JR秋川駅北口からバス2番乗り場 いずれも「サマーランド」下車すぐ  
夏季入園料:大人3,500円、小学生2,500円(夏季期間:7月1日~9月30日)  
TEL:042-558-6511(予約センター代表) URL://www.summerland.co.jp/



上記の他の協賛施設も合わせてご利用ください。  
下記URL、森づくり支援倶楽部、会員優待利用施設をご参照ください。  
<http://www.tokyo-aff.or.jp/club/yutai/index.html?main.html#A03>



# 東京マラソンの森(八王子)森づくりイベント 【植樹体験】のご案内

森づくり支援倶楽部会員イベントとして、毎年好評をいただいている”植樹体験”を、高尾に近い「東京マラソンの森(八王子)」にて実施します。

花粉の少ない森づくりにご寄付いただいた東京マラソンチャリティランナーの皆様と一緒に森づくりを行う予定です。

年に一度のイベントです。ぜひ、ご参加ください。



昨年イベントより



お土産の多摩産材木工品

〔開催日〕

平成26年10月18日(土)

(荒天中止)

〔時間〕

10時 高尾駅集合 15時頃 高尾駅解散

〔当日の予定〕

開始式→植樹体験→昼食休憩→森林または八王子城跡ガイドウォーク→高尾駅解散

〔参加費〕

正会員・賛助会員は、無料  
サポート会員・特別会員は、一人500円  
(花粉の少ない森づくり募金として)

〔お申込み〕

9月26日(金) までに、  
森づくり支援倶楽部事務局へ

昨年参加された方の感想

初めての植樹 はとても 貴重な経験 でした。  
充実の一日を過ごすことができました。

自分で植樹できることが楽しかった。来年も参加したいです。

昨年植えた木の成長 を見ることができて楽しかったです。

会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 賛助会員のご紹介

～私たちは、「花粉の少ない森づくり運動」に賛同しています～

賛助会員を随時募集しています!(年会費50,000円)  
会費は、「花粉の少ない森づくり」に役立てられます!

東京の森づくりを応援します



不動産コンサルティングのNO.1企業を目指す!!

環境ステーション

TEL:03-3561-4755

東京都中央区銀座1-8-14

## 東京木材問屋協同組合

理事長 吉条 良明

〒136-0082 東京都江東区 新木場1-18-8 木材会館

URL <http://www.mokuzai-tonya.jp/>

TEL:(03)5534-3111 FAX:(03)5534-7711

## 立山産業株式会社

〈本社〉

〒197-0011 東京都福生市福生 973

TEL:042-553-9111 FAX:042-553-9152

URL:<http://www.tateyama-net.co.jp>

E-mail:eco@tateyama-net.co.jp

## “考えます木材流通を前向きに” 東京材木商協同組合

〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目19番8号

URL <http://www33.ocn.ne.jp/~zaisho/>

TEL (03) 3862-7081

FAX (03) 3864-9123

「東京の木の紙」のお問い合わせは

## 4030 株式会社 シオザワ

〒104-0043 東京都中央区湊 3-4-11 4030ビル(第二営業部)

TEL:03-3551-6201 FAX:03-5541-7725

URL <http://www.shiozawa.co.jp>

## 新東京木材商業協同組合

理事長 内田 鉄夫

〒171-0044 東京都豊島区千早 1-20-13

URL:<http://www.zaimokuya.or.jp/>

TEL:03-3959-7811

FAX:03-3958-3592

## ～木を育てたい。だから木を使おう。～ 一般社団法人東京都木材団体連合会

会長 吉条 良明

〒136-0082 東京都江東区 新木場1-18-8

URL: <http://homepage3.nifty.com/tomokuren/>

TEL: (03)5569-2211 FAX: (03)5569-2233



多摩産材と暮らそう!

パネ協

日本住宅パネル工業協同組合

Japan Housing & Components Manufacturers Co-Operative

東日本支所

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7

Tel:03-3947-7611 Fax:03-3947-7627

URL:<http://www.panekyo.or.jp>

公益財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部事務局

〒198-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1 青梅合同庁舎3階

TEL:0428-20-8153 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

Email: moriclub@tdfaff.com